

木のフォトスタンド

場所	クラフト室		
時間	2時間 00分～2時間 30分		
値段	料金表参照		
季節	年間	人数	クラフト室 席数 48
準備物	【利用者】ぞうきん、新聞紙、ポスカ、救急用品、活動に適した服装 【自然の家】材料（間伐材）、マジカルサンダー、万力、ノコギリ、焼き印		

プログラムの概要・ねらい

自然の素材を使ってフォトスタンドを作る。ノコギリや電動工具の使い方を覚え、自分のだけのオリジナル作品を作ること、創意工夫する楽しさを体験する。







※ノコギリを使って間伐材（丸太）を切る作業あり。

①準備

材料とクラフト室倉庫の鍵をサービスセンター受付で受け取る。※材料数を確認する。
窓を開け、部屋の換気を十分に行う。工具の確認をする。
焼き印を使用する場合は、事前に指導者がスタッフから使用法について説明を受ける。

②実施の流れ

【時間】

- | | | | |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 0:00 | 説明 | ① |  |
| 0:10 | 間伐材（直径6cm程度）を万力で固定し、ノコギリで厚さ5cm程度に輪切りにする。（写真①） | ② |  |
| | 円の一部をノコギリで切り、土台を作る。（写真②） | ③ |  |
| 1:00 | 切った木の切断面をマジカルサンダーでよく磨く。（写真③）
マジックテープが付いている面に、ヤスリを貼り付けて使用する。
荒削り用（濃茶色）→仕上げ用（薄茶色）子どもの作業状況により、早く削るためにベルトサンダーを使用する。（写真④）ベルトサンダーを使用する場合は必ず指導者が立ち会い、以下の点に注意をする。
※削る際は、機械の横に立って作業をする。
※袖口、ストラップ等の巻き込みに十分注意する。
※1台につき二人同時に作業は行わない。 | ④ |  |
| 1:20 | スタンド上部に、ノコギリで写真を立てる切れ目を入れる。（写真⑤）
フォトスタンドにポスカで絵や文字を書く。
※ポスカを使用する場合は、机の上に新聞紙を敷く。
希望者は少年自然の家の焼き印を押す。（写真⑥）
※焼き印の取り扱いに注意し、やけどに気を付ける。
※焼き印は温まるまでに約15分かかるので、事前にスイッチを入れておく。 | ⑤ |  |
| 1:45 | 片付け | ⑥ |  |

③後片付け

工具等を元へ戻し、電動工具のコンセントを抜く。
ぞうきんと備え付けの掃除用具を使い、掃除をする。※机と床の水拭きを必ず行う。
（掃除の仕方についてはクラフト室の掲示参照）
工具、部屋等の破損があった場合は、サービスセンター受付へ申し出る。
クラフト室倉庫の鍵、余った材料はサービスセンター受付へ返却する。